

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補Ⅰ	227	(御触状添状)	一月廿六日	1通		
補Ⅰ	228	(殿様家督相続につき仰渡状)	七月十四日	1通		
補Ⅱ	134	享保十六亥年(助三郎・忠助高分ケ覚)	享保十六年	1冊		
補Ⅱ	135-1	田畑之覚久左衛門分	年不詳	2通1綴		
補Ⅱ	135-2	畑之覚	年不詳			
補Ⅱ	136	(庄助分田畑之覚)	年不詳	1冊		
補Ⅱ	137	(孫助分田畑覚帳)	年不詳	1冊		
補Ⅱ	138	(田地名札)	年不詳	165点		
補Ⅲa	844	取分の米	明暦二年三月十一日	1通		
補Ⅲa	845	御膳米撰当帳	文政七年	1冊		
補Ⅲa	846-1	(御見取所御高成相成につき書付)	天保六年閏七月	1通		
補Ⅲa	846-2	(小鈴谷村新田定免につき書付)	未年閏七月(天保6年)	1通		以上二通一包、包紙ウハ書に「御見取所御高成二被仰付候御書付 天保六年乙未閏七月」とあり
補Ⅲa	847	覚(上納米仕分覚)	午年三月	1通		
補Ⅲa	848	覚(寺分年貢米覚)	年不詳	1通		
補Ⅲb	193-1	人足触之事	卯年二月(寛文3年)	2通1綴		
補Ⅲb	193-2	覚(御普請所見分覚)	卯年二月(寛文3年)			
補Ⅲb	194-1	人足触之事	寛文七年一月	2通1綴		
補Ⅲb	194-2	小鈴谷村(溜池・堤普請見分覚)	寛文七年一月			
補Ⅲb	195-1	小鈴加谷村見分之帳	寛文十一年三月廿一日	6冊1綴		
補Ⅲb	195-2	丑春小鈴谷村所々破損所見分覚	寛文十三年二月十九日			
補Ⅲb	195-3	小鈴加谷村見分覚	延宝三年二月廿六日			
補Ⅲb	195-4	辰之年小鈴加谷村見分帳	延宝四年二月十七日			
補Ⅲb	195-5	小鈴谷村見分帳	延宝五年二月廿九日			
補Ⅲb	195-6	小鈴ヶ谷村(御普請見分帳)	延宝六年一月廿四日			
補Ⅲb	196	酉之春見分帳	延宝九年	1冊		
補Ⅲb	197-1	丑之春小鈴谷村見分帳	貞享二年二月	1冊		
補Ⅲb	197-2	日用被下候分	年不詳	1通		
補Ⅲb	198	小鈴谷村(砂留見分覚)	貞享四年二月十日	1通		
補Ⅲb	199-1	覚(砂留見分覚)	貞享四年二月十日	1通		
補Ⅲb	199-2	人足触之事	巳年二月	1通		
補Ⅲb	200	(冠木門・座敷・障子などの作事覚・買物覚)	(丑年11月)	1冊		
補Ⅲb	201	(伝馬銀上納などにつき申渡)	(戌年)六月十日	1通		
補Ⅲb	202	覚(御成の節入用道具など覚書)	年不詳	1通		
補Ⅳ	282	小役入用帳	(元文6年)	1冊		
補Ⅳ	283	亥年御役所行	亥年十二月	1冊		
補Ⅳ	283	亥年泊り者	亥年十二月			
補Ⅳ	284	(山方高改付・前々引覚・名古屋行人遣・小入用)	年不詳	1冊		
補Ⅳ	285	覚(諸入用覚)	年不詳	1冊		
補Ⅴ	8	日懸銭集帳	天保十五年一月	1冊		裏表紙に「小鈴谷村庄屋」とあり
補Ⅴ	9	日懸銭取立帳	弘化元年十一月吉日	1冊		裏表紙に「小鈴谷村方利右衛門支配」とあり
補Ⅴ	10	日懸銭取立帳	弘化元年十一月吉日	1冊		裏表紙に「小鈴谷村方源蔵支配」とあり
補Ⅴ	11	日懸銭取立帳	弘化元年十一月吉日	1冊		裏表紙に「小鈴谷村方忠兵衛支配」とあり
補Ⅴ	12	日懸銭取立帳	弘化元年十一月吉日	1冊		裏表紙に「小鈴谷村方与三左衛門支配」とあり
補Ⅴ	13	日懸銭取立帳	弘化二年一月吉日改	1冊		
補Ⅴ	14	庄内日懸銭預り帳	弘化二年一月吉日	1冊		裏表紙に「盛田久左衛門」とあり
補Ⅴ	15	御上納御通	辛酉年一月吉日(文久元年)	1冊		裏表紙に「岩本弥左衛門盛田久左衛門殿」とあり
補Ⅴ	16-1	乍恐奉願上候御事(御用達扶持につき願書)	子年九月(元治元年)	1通		
補Ⅴ	16-2	乍恐奉願上候御事(御用達進退につき願書)	巳年九月(明治2年)	1通		
補Ⅴ	16-3	(御用達新役名前覚書)	年不詳	1通		
補Ⅴ	16-4	(米石高覚)	年不詳	1通		
補Ⅴ	16-5	乍恐奉願候御事(御用達増人願)	年不詳	1通		
補Ⅴ	17	覚(金錢請取・上納預り金覚)	卯年十一月(慶応3年)~	1冊		
補Ⅴ	18-1-1	(地方勘定所参上につき申渡状)	(慶応4年)六月四日	1通		
補Ⅴ	18-1-2	(農方御勝手御用達任命状)	(慶応4年)六月	1通		

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補V	18-1-3	(御勝手方・地方・御用達名前覚書)	(慶応4年)	1通		
補V	18-1-4	(御勝手方地方御仲間衆出銭覚)	(慶応4年)	1通		以上四通一包、包紙ウハ書に「慶応四年辰六月七日御用達被仰付候御書付」とあり
補V	18-2-1	(盆前・盆後調達金につき申渡状)	辰年七月(慶応4年)	1通		
補V	18-2-2	(調達金上納につき書状)	(慶応4年)七月六日	1通		
補V	18-3	乍恐御歎願奉申上候御事(調達金上納延引願)	辰年七月(慶応4年)	1冊		
補V	18-4-1	(惣会延引につき書状)	三月十日	1通		
補V	18-4-2	(調達金皆済につき書状)	九月七日	1通		
補V	18-4-3	(階級筋につき書状)	十一月六日	1通		
補V	18-4-4	(調達金上納請書催促につき書状)	十一月六日	1通		
補V	18-4-5	(御勝手向御用達金割当申渡状)	十一月	1通		
補V	18-4-6	(調達金請書差出につき書状)	八日	1通		
補V	18-4-7	(調達金上納の件承知につき書状)	十五日	1通		
補V	18-5-1-1	(調達金盆前上納につき申渡状)	六月十三日	1通		
補V	18-5-1-2	(奉行所申渡につき通達)	六月十三日	1通		
補V	18-5-2	(新調達金猶予願につき書状)	六月廿日	1通		
補V	18-5-3	(調達金上納につき申渡状)	六月	1通		
補V	18-6	(調達金取計につき書状)	六月廿五日	1通		
補V	18-7-1	乍恐御歎願奉申上候御事(調達金上納期限延引願)	七月	1通		包紙ウハ書に「八月朔日盛田久左衛門殿農方御用会所 御勘定所」とあり
補V	18-7-2	(調達金につき書状)	八月十三日	1通		
補V	18-7-3-1	(定例惣会延引につき書状)	十月六日	1通		
補V	18-7-3-2	(調達金上納につき書状)	六日	1通		
補V	18-7-4	(南郡総管以下役方覚書)	年不詳	1通		
補V	18-8	(調達金上納期日につき書状)	九月十五日	1通		
補V	19	辰八月十二日御勝手方被仰渡書付写(御勝手向困迫につき御用達調達金申渡状)	(慶応4年)八月	1冊		
補V	20	乍恐奉願上候御事(調達金延引願)	辰年八月(慶応4年)	1冊		
補V	21	乍恐御請旁奉申上候御事(越後地御本陣へ軍備金送付方請書)	辰年八月(慶応4年)	1通		
補V	22	乍恐御請奉申上候御事(越後路軍用金旅路案内請書)	(慶応4年8月)	1通		
補V	23	(越後御本陣へ軍備金送付につき道案内請書)	辰年八月(慶応4年)	1通		
補V	24	乍恐御歎願奉申上候御事(軍備調達金のうち半金借用につき願書)	辰年八月(慶応4年)	1通		
補V	25	乍恐御達シ旁奉申上候御事(軍備金送付時期につき上申)	辰年八月(慶応4年)	1通		
補V	26	乍恐内々御達奉口事(御用達格調達金につき願書)	辰年九月(明治元年)	1通		
補V	27-1	乍恐奉願候御事(御用達名代につき願書)	辰年十月(明治元年)	1通		
補V	27-2	明治元辰九月延引十月御改(御用達役方半期交替覚書)	明治元年	1通		
補V	27-3	覚(惣会出働者並に金銭覚書)	(明治元年)	1通		
補V	28	当番定(御用達当番定・役方名前覚)	(明治元年)	1通		
補V	29	一札(御用達宗門自分一札下書)	明治2年3月	1通		
補V	30	(会所家屋敷普請敷金につき廻状)	巳年三月(明治2年)	1通		
補V	31-1	乍恐奉願上候御事(御用達退役願)	巳年九月(明治2年)	4通1綴		
補V	31-2	乍恐奉願上候御事(御用達金免除願)	巳年九月(明治2年)			
補V	31-3	(雑用覚)	年不詳			
補V	31-4	(御用達新役名前覚書)	年不詳			
補V	32-1	覚(調達金請取覚)	巳年六月廿五日(明治2年)	1通		
補V	32-2-1-1	(樽船にて出府につき書状)	巳年七月二日(明治2年)	1通		包紙あり
補V	32-2-1-2	(調達金金札上納願につき書状)	六月晦日	1通		
補V	32-2-1-3	(調達金尽力方につき通達)	六月	1通		
補V	32-2-2-1	(調達金尽力方につき通達)	六月	1通		
補V	32-2-2-2	(調達金上納につき書状)	七月朔日	1通		包紙あり
補V	32-3	(調達金正札上納につき書状)	巳年七月廿日(明治2年)	1通		
補V	32-4-1	(農政方役所より呼出につき書状)	巳年十二月廿五日(明治2年)	1通		
補V	32-4-2	(名字帯刀許可状)	(明治2年)十二月	1通		
補V	32-5-1	(大納言様・三位中将様御旅行につき心得)	五月廿三日	1通		
補V	32-5-2	(御出府依頼につき書状)	五月廿四日	1通		包紙あり

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補V	32-6-1	(金札通用につき通達)	六月十八日	1通		
補V	32-6-2	(御勝手方へ差出金子割当などにつき書状)	六月廿日	1通		
補V	32-6-3	(金札通用につき通達)	六月	1通		
補V	32-6-4	(金札割渡につき正金上納方通達)	六月	1冊		
補V	32-6-4	(金札渡方につき通達)	六月			
補V	32-6-4	(金札貸渡につき上納通達)	六月			
補V	32-7-1	(地方御状につき通達)	八月朔日	1通		
補V	32-7-2	(不通用二分判取調につき通達)	八月朔日	1通		包紙あり
補V	32-8	(惣会につき通達)	九月七日	1通		
補V	32-9-1	(調達金上納請書につき書状)	十一月九日	1通		包紙あり
補V	32-9-2	(調達金割当通達)	十一月	1通		
補V	33	(農方御用達苗字帯刀許可などにつき申達)	明治二年十二月廿八日	1通		
補V	34	乍恐奉願上候御事(年頭御目見病中につき欠席願)	巳年十二月(明治2年)	1通		
補V	35	乍恐奉願上候機則之事(御値段立・先納金利足治定につき願書)	午年四月(明治3年)	1冊		
補V	35	覚(御収納米御切手雛形)	明治3年			
補V	35	乍恐御請奉申上候御事(冬御収納米先納金上納につき願書)	午年四月(明治3年)			「御私居米先納金利足につき申渡・惣町代通辞案」の付紙あり
補V	36-1	(会計局出頭方呼出状)	午年七月廿五日(明治3年)	1通		包紙あり
補V	36-2	(天守・本丸拝見につき通知)	二月晦日	1通		包紙あり
補V	36-3	(惣会につき通知)	三月五日	1通		
補V	36-4	(旧冬調達金再調達につき通知)	三月六日	1通		包紙あり
補V	36-5-1	一通之事(調達金上納などにつき書状)	六月廿六日	1通		包紙あり
補V	36-5-2	(調達金につき通知)	六月廿二日	1通		
補V	36-5-3	(調達金割当につき通達)	六月	1通		
補V	36-6	(調達金割当につき通達)	六月	1通		
補V	36-7-1	口上(調達金残金につき口上)	九月廿九日	1通		
補V	36-7-2	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	36-8	(惣会延引につき通知)	十月五日	1通		包紙あり
補V	36-9-1	(調達金御収納切手引替などにつき書状)	十月廿三日	1通		
補V	36-9-2	(知事年頭祝儀言上につき通知)	十二月廿三日	1通		以上二通一包、包紙ウハ書に「盛田久左衛門殿農方御用会所」とあり
補V	37-1-1	(御用につき会計局呼出状)	(明治3年)七月廿五日	1通		
補V	37-1-2	(盛田久左衛門蒸気船購入資金調達につき褒賞)	(明治3年)七月	1通		端書に「明治三庚午七月廿九日南郡御役所へ御呼出被仰渡之御書付」とあり
補V	37-1-3	(盛田久左衛門蒸気船購入資金調達につき褒賞)	(明治3年)七月	1通		「明治三庚午七月廿九日南郡御役所へ御呼出被仰渡之御書付 名代源左衛門ヲ遣ス」の貼紙あり
補V	37-1-4	(農方会計御用達扶持分・階級筋などにつき申渡)	(明治3年)七月	1冊		
補V	37-2-1	(惣会につき書状)	(明治3年)閏十月七日	1通		
補V	37-2-2	(惣会日程につき書状)	(明治3年)閏十月七日	1通		
補V	37-3-1	(調達金額申渡)	十月十二日	1通		
補V	37-3-2	(強風雨高潮損亡につき調達金上納申渡)	十月	1通		
補V	37-3-3	口上(調達金上納につき口上)	年不詳	1通		
補V	37-4-1	(強風雨高潮損亡につき調達金上納申渡)	十月	1通		
補V	37-4-2	金高書付(調達金割付覚書)	年不詳	1通		
補V	37-4-3	(農方御用達名前覚書)	年不詳	1通		
補V	38	(農方御用達集會・調達金万覚書)	午年閏十月十三日(明治3年)	1冊		
補V	39	宗門印形之事	午年(明治3年)	1通		
補V	40-1	(惣会につき通知)	二月十三日	1通		
補V	40-2	(先納米調達金につき書状)	二月	1通		
補V	40-3	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	41	調達金に付御談書	未年二月(明治4年)	1通		
補V	42-1	乍恐御願奉申上候事(調達金上納延引願)	未年六月(明治4年)	1冊		
補V	42-2	(調達金割当・納期通知)	六月五日	1通		
補V	43	乍恐御請奉申上候御事(調達金上納金額につき願書)	未年六月(明治4年)	1冊		

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補V	44	(丸八文字使用心得につき通達)	未年六月(明治4年)	1冊		
補V	45	乍恐御達奉申上候御事(農方御用達久治郎病死につき倅へ相続願)	未年六月(明治4年)	1通		
補V	46	(旧藩債につき太政官通達)	辛未年十二月(明治4年)	1冊		
補V	47-1	乍恐再願奉申上候御事(両御用達兼任難洪につき御管轄下御用達解任願)	未年一月(明治4年)	1冊		
補V	47-2	(御返済金延引につき申達)	辛未年十一月(明治4年)	1通		
補V	47-3	(会計用達退役許可状)	辛未年十一月(明治4年)	1通		
補V	47-4-1	(調達金約定証書写提出につき申達)	辛未年十二月二日(明治4年)	1通		
補V	47-4-2	(調達金証書写・請取金額取調につき通知)	年不詳	1通		
補V	47-5	乍恐口上之覚写(去去年調金下渡願)	壬申年一月十八日(明治5年)	1冊		
補V	47-6-1	乍恐再歎願奉申上候御事(御収納米先納金につき再歎願書)	壬申年一月廿九日(明治5年)	1冊		
補V	47-6-2	乍恐奉願上候御事(御先納米調達金下渡願)	壬申年一月(明治5年)	1通		
補V	47-6-3	(農方集会盛久名代出席願)	一月廿三日	1通		
補V	47-6-4	(御用達衆参会につき書状)	二月二日	1通		
補V	47-7	乍恐奉歎願候御事(拝借金・調達金差継につき願書)	申年一月(明治5年)			
補V	47-7	覚(拝借金・調達金返納覚)	(明治5年)			
補V	47-7	乍恐再応奉願上候御事(調達金・拝借金差継につき願書)	申年一月(明治5年)	1冊		
補V	47-8	乍恐奉願上候御事(調達金書面取下願)	壬申年一月(明治5年)	1通		
補V	47-9	(御収納米代金先納調達金下渡願)	壬申年四月(明治5年)	1冊		
補V	47-10	願書(先納調達金御返下願)	壬申年六月(明治5年)	1冊		
補V	47-10	御伺(御収納米代先納調達につき歎願)	壬申年六月(明治5年)			
補V	47-10	壬申七月集会評議(御用会所取仕舞につき評議記録)	壬申年七月(明治5年)			
補V	47-11	(徳川新邸出頭呼出状)	壬申年七月十八日(明治5年)	1通		
補V	47-12	願書(新古調達証書につき願書)	壬申年七月(明治5年)	1冊		
補V	47-13	(農方集会につき書状)	一月廿日	1通		
補V	47-14	(会計御用達他知事拜謁につき書状)	一月晦日	1通		包紙あり、包紙ウハ書に「会計懸藩庁出仕」とあり
補V	47-15	(御城御本丸拜見・御料理馳走につき出府通知方書状)	二月二日	1通		
補V	47-16	(宗門自分一札差出につき書状)	三月廿日	1通		
補V	47-17	(小川久次郎病死につき書状)	四月朔日	1通		
補V	47-18	(調達金利足並に手当下付につき書状)	七月二日	1通		
補V	47-19	(農方御用達惣会評議につき書状)	七月二日	1通		
補V	47-20	(調達金下渡につき出府方通知)	七月廿日	1通		
補V	47-21	(証文紛失につき詫状)	八月廿二日	1通		
補V	47-22-1	(御達御用係など名前覚書)	八月廿八日	1通		
補V	47-22-2	(金子証文引替請取につき通知)	九月五日	1通		
補V	47-23	(先納調達金下渡延引につき通知)	十一月廿五日	1通		
補V	47-24	(大蔵省調達金取調につき出頭方通知)	十二月七日	1通		
補V	47-25	(集会につき通知)	十二月十一日	1通		
補V	47-26	願書(新古調達金証券・御切手につき願書)	年不詳	1冊		
補V	47-27	乍恐奉歎願上候御事(御収納米先納調達金下渡願)	年不詳	1冊		
補V	48	(旧藩債の消却・勘弁につき書状)	壬申年九月廿一日(明治5年)	1通		
補V	49	(惣会につき通知)	三月十五日	1通		
補V	50	(惣会延引につき通知)	三月十五日	1通		
補V	51	(金子上納期日につき通知)	三月十七日	1通		
補V	52-1	(先納米調達金につき通知)	四月九日	1通		
補V	52-2	(会計局呼出につき通知)	四月十日	1通		包紙ウハ書に「盛田久左衛門殿農方御用会所」とあり
補V	53	(献金案につき書状)	六月二日	1通		
補V	54	(藩士帰農金献納方につき通達)	六月十日	1通		
補V	55	(小丸八印使用許可状)	六月	1通		
補V	56	乍恐奉願上候御事(調達金上納につき延引願)	七月十一日			
補V	57	(調達金上納延引につき書状)	八月十八日	1通		
補V	58	(調達御用達名前覚書)	九月六日	1通		
補V	59	(調達金引上・氏神様白木につき書状)	十一月十五日	1通		
補V	60	(源左衛門出府につき通知)	五日	1通		

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補V	61	(先用件了解につき返書)	廿二日	1通		
補V	62	(辛未年取次調達金のうち分合金下渡願)	年不詳			
補V	63	乍恐御達奉申上候御事(御免丸八印につき願書)	年不詳	1通		
補V	64	(農方より正月勘定所御用初・御目見などにつき通知覚書)	年不詳	1通		
補V	65	(御用達名前覚書)	年不詳	1通		
補V	66	(南郡総官以下役方覚書)	年不詳	1通		
補V	67	(商方御用達名前覚書)	年不詳	1通		
補V	68	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	69	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	70	(元少属など名前覚書)	年不詳	1通		
補V	71	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	72	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	73	(名前覚書)	年不詳	1通		
補V	74	(町名・名前覚書)	年不詳	1通		
補V	75	覚(日懸銭元利覚)	年不詳	1冊		
補VI	44	大福帳	享保三年一月吉日	1冊		
補VI	45	乍恐奉願御事(印判替え願)	享保十七年六月十九日	1通		
補I	46	覚(久左衛門所持蘇鉄届)	享保十九年二月	1通		
補I	47	乍恐奉願上御事(久左衛門病身につき庄屋退役願)	辰年閏十月(寛延元年)	1通		
補II	166-1	申ノ四月夫食割符帳	寛文八年十二月四日	3冊一綴		
補II	166-2	御拝金之帳	寛文八年十二月吉日			
補II	166-3	申ノくれ御かし金之覚	寛文八年			
補II	167	小鈴谷村新左衛門關所之諸色売代付覚帳	延宝五年七月九日	1冊		
補II	168	大福御年貢金借帳	元禄九年一月吉祥日	1冊		
補II	169-1	預り金孫助金口入留帳	元禄十二年一月吉日	3冊一綴		
補IIIa	169-2	芳々預り金借シ付覚	元禄十三年十二月廿一日			
補IIIa	169-3	巳ノ十二月大晦日大算用元付借シ帳	(元禄十四年)			
補IIIa	170	大福御年貢金借帳	元禄十四年一月吉祥日	1冊		
補IIIa	171	大福芳々御用金預り帳	元禄十四年一月吉日	1冊		以上二通一包、包紙ウハ書に「御見取所御高成二被仰付候御書付 天保六年乙未閏七月」とあり
補IIIa	172-1	大福金銀年数借帳	元禄十五年一月吉日	1冊		
補IIIa	172-1	大福金銀借シ帳	正徳二年一月吉祥日	1冊		
補IIIb	173	大福御年貢金借帳	元禄十六年一月吉祥日	1冊		
補IIIb	174	大福金銀借帳	享保三年一月吉日	1冊		
補IIIb	175	大福金銀借帳	享保五年一月吉祥日	1冊		
補IIIb	176	大福金銀借帳	享保八年一月吉日	1冊		
補IIIb	177	大福金銀借シ帳	享保十年一月吉日	1冊		
補IIIb	178	大福金銀借帳	享保十三年一月吉日	1冊		
補VIII	179	大福金銀借帳	享保十七年十二月吉日	1冊		裏表紙に「御拝借方帳 盛田久左衛門」とあり
補VIII	180	大福金銀借帳	元文二年一月吉日	1冊		裏表紙に「盛田久左衛門」とあり
補VIII	181	大福金銀借帳	寛保三年一月吉日	1冊		裏表紙に「御拝借帳」とあり
補VIII	182	亥正月御借金割方帳指上飛可へ	寛保三年一月吉日	1冊		
補VIII	183	大福金銀借帳	延享二年一月吉日	1冊		裏表紙に「御拝借金帳 村中」とあり
補VIII	184	預り金之事	未年二月廿三日	1通		
補VIII	185	御拝借金覚	酉年一月二日	1通		
補VIII	186	(金子こしらへ持参につき申付状)	九月十五日	1通		
補VIII	187	銭預り代り銭渡 扣銅組百文預り鉄百廿四文渡	年不詳	1冊		裏表紙に「○替預り渡シ覚」とあり
補VIII	188	覚(太助困窮につき御用金御免願)	年不詳	1通		
補IX	21	道路修繕録	明治十年～	1冊		裏表紙に「小鈴谷村」とあり
補IX	22	(溜池坎普請不参人足覚)	年不詳	1冊		
補X	22	乍恐御詔語之御事(網元并船持困窮につき拝借金願)	元禄十六年十月	1通		
補XII	33-1	(宝珠庵縁起)	元禄七年閏五月廿八日	1通		
補XII	33-2	覚(小鈴ヶ谷村寺院改につき請書)	宝永五年九月	1通		
補XII	33-3	奉願御事(宝珠庵住職病気につき寺役退役願)	享保三年閏十月	1通		
補XII	33-4	覚(宝珠庵寺内人数覚書)	丑年閏七月(享保6年)	1通		
補XII	33-5	(小鈴ヶ谷村常心庵移転などにつき申達)	八月一日	1通		

箱番	整理番号	史料名	日付	数量	一括情報	備考
補ⅩⅡ	34-1-1-1-1	(山ノ神社除地坪数覚書)	文政四年二月	1通		
補ⅩⅡ	34-1-1-1-2	乍恐御断旁奉願上候御事(山神社減歩につき吟味願)	巳年三月(文政4年)	1通		
補ⅩⅡ	34-1-1-2	記(山ノ神社境内除地検査につき覚)	明治六年五月四日	1通		
補ⅩⅡ	34-1-1-3	御願(山ノ神社境内除地反別減歩につき御改取調願)	明治六年五月	1冊		
補ⅩⅡ	34-1-1-4	(山ノ神社境内絵図)	(明治6年5月)			
補ⅩⅡ	34-1-2	社内木数代価積御届	明治六年五月三日	1冊		
補ⅩⅡ	34-1-3	御願(山ノ神社境内除地間数不足につき願書)	明治六年五月	1冊		
補ⅩⅡ	34-1-2	山之神森向後心得方覚	明治四年九月	1冊		
補ⅩⅡ	34-2-1	覚(白山森松木代積り覚)	未年九月(明治4年)			
補ⅩⅡ	34-3	除地御検査箇所附御案内帳(白山社・津嶋社・山之神社)	明治六年五月	1冊		
補ⅩⅡ	34-4	社寺除地御根帳写	明治六年五月	1冊		
補ⅩⅡ	34-5	(白山社・津嶋・山ノ神社境内除地絵図・宝珠庵境内真地絵図)	(明治4年～明治6年)	24枚		
補ⅩⅡ	35	口上書覚(出立につき口上)(雛形)	年不詳			
補ⅩⅡ	35	奉願上候御事(吉田家裁許状拝受につき上京願)(雛形)	年不詳	1通		34-1-1-1-1から34-5まで一袋、袋ウア書に「明治六年五月 除地御検査につき絵図面小鈴谷村」とあり
補ⅩⅢ	35	口上書覚(帰宅につき口上)(雛形)	年不詳			
補ⅩⅢ	65	(天明元年御物成請取小手形)	(天明2年3月13日)	1通		
補ⅩⅢ	66	乍恐御訴詔(内宮外宮師職争論につき内宮二卿年寄訴状写)	寛文十年六月十四日	1通		
補ⅩⅢ	67	(内宮外宮師職争論につき評定所裁決)	寛文十一年十一月廿二日	1通		
補ⅩⅢ	68	覚(農具整え方につき願書)	寛保四年二月	1通		
補ⅩⅢ	69	(知多郡村々山地覚書)	年不詳	1冊		
補ⅩⅠ	25	預り申金子之事	貞享四年一月十一日	1通		
補ⅩⅠ	26	乍恐奉願上候御事(海東郡花長村百姓中への貸渡金取立願)	丑年十一月(文政12年)	1冊		